

ゆいのもり通信

所在地：〒196-0011
東京都昭島市上川原町 1-9-15
電話：042-542-5160



AI 時代に考える支援の価値 食工房ゆいのもり 副施設長 本橋 剛



日頃より、ゆいのもり福祉協会の活動にご支援いただきありがとうございます。食工房ゆいのもりの本橋です。私が入職してから、早いもので10年が経ちました。振り返ると、この10年間だけでも本当にさまざまな変化があったように感じます。

私は平成5年生まれですが、気づけば平成初期の文化が「レトロ」と呼ばれる時代になりました。また、利用者の皆さんの間で流行しているK-POPやYouTuberの話題についていけず、自分も少し時代の流れから遠ざかってきたと覚えることもあります。

こうした何気ない日常の中で、自分と周囲とのギャップを感じるたびに、時代は確実に移り変わっているのだと実感します。

昨今の相談支援の現場での変化の一つとして「生成AI」の普及があります。利用者の方や同僚との会話の中でも「AIに聞いてみました」「AIに相談しました」という言葉をよく耳にします。日常の疑問や悩みや愚痴までAIに相談することが当たり前なのだと実感します。私もAIを活用していますが、文章作成の効率化、活動のアイデアの提示など大変参考になります。上手に活用することで業務や日常生活を支える便利な存在であることは間違いありません。

一方で相談支援に携わる立場として「AIがある時代の人による支援の価値」について考える機会も増えました。AIは24時間相談ができ、幅広い

情報を提供してくれます。しかし、人と人だからこそ生まれる対話や信頼関係、表情、寄り添いといった関わりはAIに代えられない価値があると考えています。

ゆいのもりの理念は「障がいのある方々が自分らしく、安心して暮らし、安心して働ける、温かい地域作りをしていく」です。この温かさは人と人のつながりや関わりの中で育まれるものだと考えます。また生活者同士だからこそ共有できる暮らしの知恵や、ちょっとした工夫も人だからこそ伝えあえるものに他なりません。

時代の変化とともに登場したAIに戸惑うこともあります。その利点を積極的に取り入れながら利用者の皆さんと一緒に適切な使い方や情報との向き合い方を考えていくこともこれからの支援者には求められる役割の一つなのかもしれません。

「AIと人」、「地域と事業所」「利用者と支援者」といったそれぞれの強みを生かしながら、常に新しいことに挑戦できるそんな事業所であり続けられたらと感じています。

目次

- ◆「巻頭言」「目次」…P1
- ◆「新人職員紹介」「就労移行実績」…P2
- ◆「法人・各施設報告」…P2～4
- ◆「賛助会よりお知らせ」…P4
- ◆「2025年度事業報告」…P5～6
- ◆「2025年度収支報告情報一覧」…P7
- ◆「ゆいのもりとともに歩む」「理事・評議員・監事一覧」「職員配置一覧」「編集後記」…P8

新人職員紹介 福井政弘(ゆいのもりわかば所属)

2026 年 4 月に入職した福井政弘と申します。趣味は自然観察や森林浴です。一つひとつ丁寧に学びながら、大変なこともあるかと思いますがメンバー（利用者）さんと一緒に私自身成長していければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



法人本部

●研修●

2026 年 2 月に法人研修を行いました。今回はオープンダイアログについて学びました。外部研修や書籍などを通じて学んだ職員が中心となり、研修委員の職員がサポート役として関わることで、主体性の高い充実した研修を実施することができました。参加した職員からは「対話における聞くことの重要性を再認識できた」「自分の姿勢やふるまいを見直すきっかけになった」との感想がよせられました。

●グループホーム新設へ●

地域のニーズに対応するべく検討していましたが、今回、市内緑町に土地の購入の目途が立ちました。その土地にグループホームを新設するため、準備を進めています。東京都からの補助を受ける予定ですが、借り入れも行う予定です。竣工は 2027 年 11 月を目指しています。

●理事長 1 年目●

昨年 6 月に理事長を交代してから 1 年が経ちました。慣れないことばかりでうまくやれているのか心配ですが、浅川さんが相談に乗ってくださるので安心して業務に取り組んでいます。より信頼される理事長を目指します！（田中彰）

ゆいのもり相談支援センター

●研修を受けてまいりました●

2026 年 6 月 16 日に都立多摩総合精神保健福祉センターで行われている依存症家族教室の公開講座を受けました。テーマは「浪費問題の実態と対応」です。

借金相談は若年化しており、20 代前半の相談者も増えています。その背景には、キャッシュレス決済など決済方法の多様化や、ネット上で消費が完結しやすくなったことがあると理解しました。

また、借り入れを「収入」のように捉えてしまう考え方が、借金を繰り返す要因の一つであることを学びました。借金問題は返済だけでなく、その背景にある生活習慣や金銭感覚も改善しなければ再発する可能性があります。そのため、収入と支出のバランスを把握し、日常生活を見直すことが重要です。また、家族が返済を肩代わりすると借入を続けられる状況になりやすいため、安易に返済を手伝わないことも大切であると学びました。（日向亜侑）

就労移行実績

2025 年度は 3 名の方が就労されました。事務、清掃、軽作業と幅広い職種に就職され、定着支援や医療機関のサポートを受けながら現在も勤務継続しております。

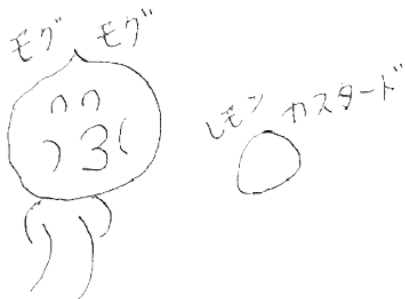
障害者雇用の職種や働き方も多様に広がってきています。ゆいのもりでも、利用者のそれぞれのニーズに応じて就労に向けた支援だけでなく、「その人らしい生活」を支えられるよう今後も努めて参ります。（本橋）

食工房ゆいのもり

●日帰り旅行●



2025年5月23日に千葉県にありますマザー牧場に行って来ました。天候にも恵まれ、豊かな自然の中でリラックスした時を過ごすことができました。マザー牧場では「こぶたのレース」や「ひつじの大作戦」、「乳牛の手絞り体験」など、たくさんの動物たちと触れ合うことができ、目の当たりにした動物の大きさにみなさん驚いていました。そして牧場といえばソフトクリーム！みんなでおいしいソフトクリームを食べてきました。日常では味わえない体験に、大満足の旅行となりました。



●ボウリング大会●

2025年11月26日にボウリング大会を開催しました。現在は閉店してしまった、福生市の「新東京ダイヤモンドボウル」さんに行ってきました。ボウリングは事業所内でも人気のプログラムで、たくさんの方が参加されました。老朽化からか、時々何もしていないのにピンが倒れるなどのハプニングもありましたが、それも含めて楽しむことができました。ダイヤモンドボウルさんありがとうございました。(金山)



ゆいのもりわかば

●新年会を開催しました●

今年の新年会は、「PISOLA 福生店」で開催し、わかばのレクリエーション行事としては過去最多となる参加者数となりました。近年は建物内での開催が続いていましたが、今回は久しぶりに外食を実施。「みんなでお店に行けて楽しかった」「久しぶりでうれしかった」といった感想も聞かれ、楽しい一年のスタートとなりました。

●生活訓練で施設見学を行っています●

生活訓練では、卒業後の進路をイメージする機会として近隣の福祉施設などを見学しています。事業所ごとに特色があり、利用者さんにとって新しい発見や刺激につながっています。温かく受け入れてくださる皆様に感謝しながら、今後もさまざまな施設を訪問し、一人ひとりが将来を考える機会を大切にしています。

●喫茶店の制服をリニューアルしました●

喫茶店で使用している制服を一新しました。三角巾は帽子タイプに、白いポロシャツは黒いシャツへ、エプロンも統一感のあるデザインに変更し、よりお店らしい雰囲気になりました。お客様からも「制服変わったね」と声をかけていただき、利用者さんからも「おしゃれだね」と好評です。新しい制服とともに、これからも気持ちのよい接客を心掛けていきます。(近藤)





ゆいのもりつつじが丘

●トラック購入●

軽作業の業務拡大のため 2 トントラックを購入し、2025 年 8 月に納車されました！今まではバンタイプの乗用車を利用していましたが、トラックを迎えたことにより、これまでよりも多くの資材を運搬できるようになり、軽作業の時間を確保することが実現できています。



かき氷売りました



●日帰り旅行●

2025 年 7 月 18 日に江の島に行ってきました！はじめに『新江ノ島水族館』へ。特にイルカショーが印象的で、かしこくて可愛らしいイルカたちに癒されました。昼食は『丸だいたい仙水』でアジしらす丼を食べました。新鮮でとても美味しかったです！最後は江の島で自由散策♪タコせんべいやしらすのソフトクリームなどの江の島ならではのグルメを堪能したり、お土産を買ったりと、各々で好きな時間を楽しみました！とても暑い日でしたが、天候にも恵まれて充実した日帰り旅行となりました。(田中浩子)



太陽と風

●都内へ日帰り旅行●

浅草ビューホテルで高級ランチをいただき、豊洲市場、羽田空港で観光をしてきました。グループホームメンバー、職員の他、OBの方にもご参加いただき、総勢 25 名でのバス旅行。都内の雰囲気を楽しむことができ、とても良い時間を過ごしました。



●ハンドメイド●

2025 年度は、食工房ゆいのもりから空になった小麦粉袋をいただき、アップサイクルさせる活動をしてきました。絵馬やクリスマスツリー、バッグ、ネームホルダーを作成しました。活動報告会の際には、持ち帰り用のお菓子袋として皆様に披露する予定となっています。(近)



賛助会へのご協力をお願い

これまで皆さまよりご協力いただいた賛助会費は、法人立ち上げの時の借入金の返済、相談支援事業所開設、ゆいのもりわかば建設に使わせていただきました。心より御礼申し上げます。

現在、グループホームの新設に着手しており、法人の活動に賛同してくださる方の協力を必要としております。

賛助会への入会および寄付などのご支援をお願い申し上げます。

■郵便振替：口座番号 00190-0-671647

■口座名：ゆいのもり賛助会 ※一口 2,000 円(何口でも可)



2025 年度ゆいのもり福祉協会 事業報告

【ゆいのもり福祉協会（法人本部）】

法人全体重点目標	①「障がいのある方々が地域で自分らしく安心して暮らし、安心して働ける、温かい地域作りをしていきます。」という理念のもと、利用者、家族、社会のニーズに柔軟に対応していく。同時に、職員一人ひとりが働き甲斐をもって働き、能力を伸ばしていける職場を目指す。全てにおいて、「とにかくやってみる」精神を大切に行動していく。 ②法人経営では新体制に移行していくにあたり、ゆいのもりのチャレンジ精神を次世代に伝えていく。
法人全体評価と課題	①理事長交代と人事 田中が理事長に就任、浅川が相談役へ。次期施設長候補として本橋が事務局に加わる。 ②ゆいのもりつつじが丘の作業対策 購入した2トントラックの運用、あいぼく清掃一時終了への対応。 ③食工場のパン事業充実 年間売り上げ2000万円を突破。 ④わかば2年目 生活訓練事業も軌道に乗り、利用者も増え、収入が食工場、つつじに追いついてきた。 ⑤GH新設への着手 土地の良い話があり、GH建設の動きが現実的に動き出した。
事業報告	【サービス向上】法人全体の餅つき大会を今年度も開催。100名以上が参加 【人財育成】・法人研修（主任クラス主催）オープンダイアログ 【社会貢献・地域連携】大学・専門学校への支援（福祉専門職の実習受け入れ）、法務省への支援（矯正医療センター実習受け入れ、矯正研修所研修生実習受け入れ）、東京都保健医療局への支援（都立看護専門学校の実習受け入れ）、講師派遣（武蔵野大学人間科学部）（東京家政大学健康科学部）（都立看護専門学校看護）（矯正医療センター准看護士養成所）、昭島市審議会への委員派遣、地域福祉ネットワークへの委員派遣、認知症カフェ実施、地域家族会への協力、昭島市主催のイベントへの参加 【その他】福利厚生検討（看護休暇など）、ベネワンの導入

【ゆいのもりわかば】



活動内容	B 型 作業活動	喫茶作業(接客・ドリンク作成・洗い物・食材準備・食事配達・配膳・片付け) 軽作業(DMの封入作業・缶バッジ・ボルト検品・箱折り) 喫茶提供品の製造(ケーキ各種・ピザトースト製造) 公園清掃(上ノ台公園・拝島緑地広場・なごみ公園・なかよし広場) 除草作業(市内4か所・東京税関・東京西徳洲会病院・リンガーハット3店舗)				
	生訓 作業内容	集団プログラム(学習会(回復法など)・施設見学・脳トレ・ゲーム・音楽鑑賞・ヨガ・健康体操・食事作り・映画鑑賞) 作業体験(缶バッジ・DM作業の体験) 通所同行(通所および帰所時に職員が同行) 個別面談(プログラム参加希望・予定確認、個別訓練計画の進捗確認) 登録前支援(保健師さんの訪問に合わせて、同行訪問実施。)				
	その他	メンバーミーティング:スケジュール・伝達事項の確認、行事・プログラムの検討 施設行事:大掃除 定期健診 防災訓練 細菌検査 就労準備:プチ就労プログラム、就労プログラム等の実施、パソコン教室、外部当事者セミナー参加、OBOG会 レクリエーション:ウォーキング、昼食提供、一泊旅行、日帰り旅行、暑気払い、忘年会、新年会、サッカー観戦、昭島市新春駅伝、もちつき大会				
事業計画	【サービス向上】B型の安定経営:利用者受入拡大、余暇活動への対応・現座作業配置の工夫、シフト希望への調整/生活訓練事業の充実:卒業予定者への支援体制の確立、プログラムのさらなる充実、個別支援体制の整備充実。 【収入の確保】B型:登録者数45名(月のべ480名以上)を目指す 生訓:登録者1.0名(1日平均通所3名程度) 【人財育成・教育】研修計画に基づく職員研修の実施、相談支援センターとの連携強化、異動にも対応できる体制作り 【その他】安全管理の実施:状況に応じた運営判断、業務継続計画等による体制の維持に努める。 食品の安全衛生と食品表示法に基づく適正表示の実施、清掃・除草作業安全管理の徹底、Knowbeの活用・習熟(個別支援計画・記録の効率化)					
事業報告	【サービス向上】B型:新入職員として大和田さんを迎え、作業種ごとのミーティングを行い、職員連携を強化、受け入れ枠を拡大させた。個別の支援やプログラムを充実させた結果、利用者の受け入れ増大につながった。 生活訓練:外部の施設見学を充実させたことで、利用者にも出口が見えやすくなった。AIを職員が使いこなせるようになったことで、負担なく充実したプログラムが構成できるようになった。個別対応しているが、事業とそぐわない結果となるケースも。 【収入の確保】B型:登録者44名(1日平均24.7名、月のべ531名)生活訓練:登録者9名(1日平均2.3名) 【人財育成】虐待防止研修、権利擁護・人権研修、多摩総研修、発達障害者研修などを受講/相談職員にも日々の終礼等に参加してもらった。主任が退職したが、引継ぎ等含め日ごろからの対応が功を奏している。 【その他】BCPの策定を完了し、研修を実施している。Knowbeの活用によって、請求事務とのリンクができ、業務日誌・利用者出勤状況管理が省力化できた。					
就労継続	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数	
生活訓練	34人	44人	6373人	258日	24.7人	
	6人	9人	608人	258日	2.3人	
工賃状況	総売り上げ		工賃総額(A)	工賃支払者延べ人数(B)		平均月工賃
	19,508,881円		7,150,520円	470人		23,185円

【ゆいのもり相談支援センター】



事業計画	昭島市の障害者等福祉に貢献する 当法人の支援力向上に寄与する 関係機関との連携・協力による地域福祉への貢献 安定経営 同程度のモニタリング数（135 人）で、収入額の維持を図る		
事業報告	【昭島市の障害者等福祉への寄与】昭島市民 84 名（昨年比+7 名）の福祉サービス利用の計画相談支援ができた 市外は 14 名の計画相談を行った 【当法人の支援力向上】受診同行支援 178 件・自宅訪問支援 177 件・入退院支援 2 名。ゆいのもり各事業所の担当と協働で利用者の生活相談ができた GH の利用者(17 名) 支援会議に参加 （関係機関との連携・協力による地域福祉への貢献）昭島市地域支援協議会の相談部会・防災部会に参加 昭島市業務連絡会（精神）参加 ヘルパー事業所・西部包括との連携で居宅支援の利用合計 10 名 訪問介護は、利用合計 25 名 【安定経営】収入（計画相談給付額約 400 万円）は、135 万円増で人件費の約 127％であった 計画・モニタリング件数が増であった 登録人数の増・新規が多いため加算+、報酬単価の改定（基本単価減・加算+）による影響が出た 予算対比は 100％で黒字であった 【その他】市の指導監査を受け改善ができた		
	契約数	計画作成	モニタリング作成
	72 人	58 人	228 人

【ゆいのもりつつじが丘】



活動内容

作業活動

その他

昭島市保健福祉センター清掃・定期清掃(ワックス)・花壇管理

除草作業、水路除草

軽作業(リネンたたみ)

手作りのお店「ゆいのもり」(つつじが丘店)の営業

ミーティング(保健福祉センター清掃/1 か月 1 回、行事のミーティング/不定期開催)、食事作り

就労プログラム、就労パソコン講座

行事(外食、スポーツ、日帰り旅行、一泊旅行)

事業計画

【サービス向上】1.工賃アップのため、新規活動の検討。また、平均月額工賃 25,000 円以上を目指す。

2.就労パソコン講座の実施と安定化を図る

【安定経営】登録者 50 名を目指す(一日平均利用者数を 30 名)。

【人材育成】1.研修においては、職員個々の業務経験と希望に沿って研修計画を進め、組織として必要な研修修了者も増やす。

2.入職してきた職員の育成、主任・先輩職員がリードしつつ、職員は相互に協力して円滑に業務を進める。

【その他】1.関係機関等と連携し、利用者を募集していく。

2.職場環境懇談会の課題への取組み。

3.前年度請負作業の安定実施。

4.各相談支援センターとの連携を図りつつ、利用者支援にあたる。

5.新規登録者確保のための営業活動も行っていく。

事業報告

【サービス向上】

1. 工賃アップに関しては、既存の作業は継続して委託していただいた。

月額平均工賃 26,619 円になり、目標である月額 25,000 円を上回ることができた。

保健福祉センターが 2 月末で改修工事に入り、新たに仮設建物清掃を新規契約することができた。

2. パソコン講座は一定程度の参加者有。

3. 軽作業拡大に向けて、8 月頃、トラックが納車され、資材のやりとりがスムーズになり、受注量が増えた。

4. 昼食作りを再開し、3 月から週 2 回で試行的に実施。

【安定経営】登録者は 47～53 名で推移。一日平均利用者数 29.2 名。

【人材育成】1.研修は、虐待防止・権利擁護研修、刈払安全講習、サビ管更新研修を受講することができた。

また、市の学習会にも参加。

2.定期面談を実施し、現場業務や人間関係などを含めて、意見交換・情報共有等を実施。

3.新規採用した職員も順調に業務に慣れ、多岐に渡る業務に従事されている。

【その他】

1.利用者募集に関して、継続して GBP・インスタを活用。

2.前年度請負作業においては、順調に継続することができた。

就労継続

利用定員

契約者数

年間延べ出席者数(B)

開所日数(C)

一日平均出席者数

30 人

47 人

7,286 名

250 日

29.2 名

工賃状況

総売り上げ

工賃総額(A)

工賃支払者延べ人数

平均月額工賃

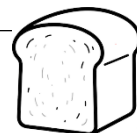
16,983,581 円

9,327,460 円

607 人

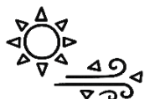
26,619 円

【食工房ゆいのもり】



活動内容	作業活動	・パン・カフェ作業（パン・焼き菓子の製造販売、配達、外部販売（市役所・高齢者施設・イベント） ・館内清掃（館内外の清掃と清潔維持、環境整備に関する作業） ・軽作業（M 社グッズ作業、C 社 DM 作業、K 社塩運び） ・事務業務（工賃・交通費に係る事務作業、書類整理、パソコンでの入力作業等） ・案内業務（福祉大や看護学校の学生への体験談）					
	その他	・メンバーミーティング（月 1～2 回）、大掃除、定期健診、防災訓練、細菌検査、衛生講習会 ・就労準備／就労プログラムの実施、ハローワーク同行、実習の調整、面接同行、OBOG 会 ・レクリエーション／食事会、ストレッチ体操、カラオケ、映画鑑賞、日帰り旅行、一泊旅行					
事業計画	【サービス向上】年間売上（パン・カフェ 1,900 万円、②軽作業 200 万円）、月額平均工賃 22,000 円以上、就労者 1 名以上の輩出、就労メンバーの定着支援、地域イベントの参加、メンバーが働きやすい環境づくり、プログラムの充実、就労選択支援の情報収集 【収入確保】登録者数 50 名、1 日平均利用 27 名 【人材育成】1.研修計画に基づく職員研修の実施（階層別研修、就業基礎研修） 2.製パン・製菓技術向上のための研修、3.就労支援フォーラム、4.パンと菓子業務の引継ぎ 【その他】1.職場環境懇談会の課題への取組み、2.カフェ内装や制服のリニューアル、3.車両の買い替え、4.店舗防犯対策、5.工賃額（時給）の見直し、6.パンの製造原価計算・ロスの削減・値上げ検討						
	【サービス向上】1.パン・カフェ売上 2,150 万円達成 2.月額平均工賃 23,275 円 3.就労者 2 名輩出、4.定着支援継続、5.地域イベント参加 6.焼き菓子シフト拡大、7.ボウリング、カラオケ等実施 8.関係機関の就労選択支援学習会に参加 【収入確保】登録者数は 48 名を維持、1 日平均 26.4 名 【人材育成】受講研修：製菓技能向上研修、就労支援フォーラム、虐待防止研修、事例検討会、権利擁護・人権研修など 【その他】1 軽作業の備品更新 2.カフェレイアウト変更 3.共同募金 A 配分で軽自動車購入 4.店舗に防犯カメラ設置 5.工賃を改定 20 円アップ 6.新規配達先が 2 件増えた						
就労継続	利用定員		契約者数		年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	40 人		48 人		6,967 人	264 日	26.4 人
工賃状況	総売上上げ		工賃総額		工賃支払者延べ人数		平均月額工賃
	23,114,237 円		7,485,130 円		536 人		23,275 円





【太陽と風】

活動内容	【個別支援】日常生活相談、おしゃべり、作戦会議としてのカウンセリング、買い物・清掃・調理、衣類支援、金銭管理（地権・福祉事務所連携）、受診同行（精神科と他科）、服薬管理、個別支援計画作成、入退居支援、手続き関係、受診同行、居室訪問、安否確認、OB支援、家族支援、支援機関ネットワークづくり		
	【定期的活動】夕食会、ミーティングと誕生日ケーキ、職員会議、【娯楽】日帰りバス旅行、外食、みかん狩り、防災訓練		
事業計画	【事業目標】1.グループホーム増設 2.第三者評価実施 3.常勤職員1名増で余裕を生むとともに人員配置体制加算12:1を取得 4.傾聴の場を定期的開催 5.余暇活動としてハンドメイド部実施 【人材育成・教育】1.1名サビ管研修受講 2.職員個々の目標設定と研修の計画的受講を進める。 3.定期職員会議にて、支援を共有し、支援力を向上させる。 4.非常期職員も含め属人的業務を減らす。 【その他】1.ゆいのもり相談支援事業所との連携 2.夕食会の安全衛生の徹底 4.障がい者雇用の継続		
事業報告	【事業目標】1.グループホーム増設 土地が見つかり、2026年度施設整備費補助申請予定。2. 第三者評価受審 3.常勤職員1名増 4.傾聴の場 希望者一巡しその後の希望はなく終了とした。傾聴というより作戦会議的相談が向く。 5.ハンドメイド部 途中からおしゃべりの会になってしまった。今後は衣類等の直しと小麦袋のカバンづくりを続け日中活動に通えない方の参加も可能な場となるように継続する。【収入の確保】人員配置体制加算12:1を取得し、当期活動増減差額を約1000万円とすることができた。グループホーム増設のための資金としていく。【人材育成・教育】1名サビ管研修修了。定期職員会議に相談支援事業所職員に参加してもらい支援力向上に努めた。 【その他】1.退去先 都営住宅に2名入居 2.情報発信 風の便り発行。インスタ利用。 3.障がい者雇用 次年度は自前の夕食会・昼食提供実施のため、食事づくり可能なパート職員を雇う。そのため、障がい者雇用は終了とした。		
	定員	男女比	年度内利用終了者7名 単身生活3名 滞在型グループホーム2名 家族同居2名
	17名	男性3名、女性11名（2025年度末）	
ショートステイ	356日利用 （2025年度） 昭島市民の利用が40% 休息・家族関係改善・単身生活の練習に利用する方が多い。		

2025 年度収支報告情報一覧

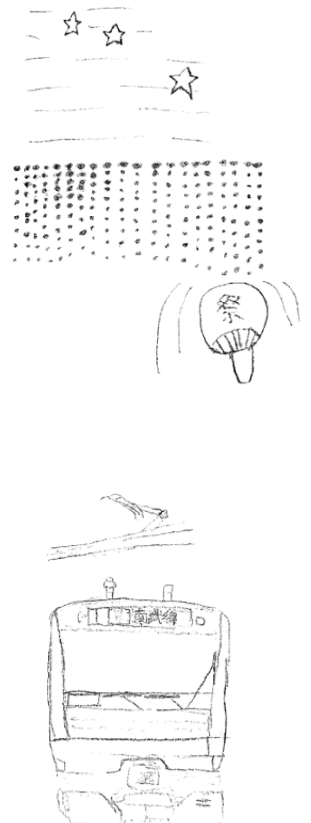
貸借対照表(2026 年 3 月 31 日現在) 法人名:社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会(単位:円)

勘定科目			本部	食工房	つつじが丘	わかば	太陽と風	相談支援センター	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	0	23,114,207	16,983,581	19,536,881	0	0	59,634,669	△ 1,807,967	57,826,702
		障害福祉サービス等事業収益	98,200	75,592,132	75,710,742	78,302,243	62,366,932	6,489,360	298,559,609	0	298,559,609
		経常経費寄附金収益	30,000	0	0	0	0	0	30,000	0	30,000
		その他の収益	0	423,202	664,852	1,080,434	0	0	2,168,488	△ 2,164,979	3,509
		サービス活動収益計 (1)	128,200	99,129,541	93,359,175	98,919,558	62,366,932	6,489,360	360,392,766	△ 3,972,946	356,419,820
	費用	人件費	202,626	60,733,701	45,009,098	52,738,222	29,512,762	7,918,742	196,115,151	0	196,115,151
		事業費	10,000	4,682,840	3,036,388	4,375,501	1,921,892	6,903	14,033,524	△ 466,669	13,566,855
		事務費	3,227,569	6,019,691	7,802,450	6,036,394	20,123,063	159,224	43,368,391	△ 2,541,625	40,826,766
		就労支援事業費用	0	23,228,578	16,451,291	18,641,463	0	0	58,321,332	△ 1,028,071	57,293,261
		利用者負担軽減額	0	83,450	129,205	29,625	0	0	242,280	0	242,280
減価償却費		479,033	9,618,301	2,461,438	11,971,722	183,492	38,016	24,752,002	0	24,752,002	
国庫補助金等特別積立金取崩額		0	△ 4,242,531	0	△ 9,175,696	0	0	△ 13,418,227	0	△ 13,418,227	
サービス活動費用計 (2)	3,919,228	100,124,030	74,889,870	84,617,231	51,741,209	8,122,885	323,414,453	△ 4,036,365	319,378,088		
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)		△ 3,791,028	△ 994,489	18,469,305	14,302,327	10,625,723	△ 1,633,525	36,978,313	63,419	37,041,732	
サービス活動外の増減の部	収益	受取利息配当金収益	34,196	126,290	301,914	92,975	150,448	8,827	714,650	0	714,650
		その他のサービス活動外収益	677,910	601,200	50,331	39,019	58,165	0	1,426,625	△ 63,419	1,363,206
		サービス活動外収益計 (4)	712,106	727,490	352,245	131,994	208,613	8,827	2,141,275	△ 63,419	2,077,856
	費用	その他のサービス活動外費用	0	0	0	187,000	0	0	187,000	0	187,000
		サービス活動外費用計 (5)	0	0	0	187,000	0	0	187,000	0	187,000
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)		712,106	727,490	352,245	△ 55,006	208,613	8,827	1,954,275	△ 63,419	1,890,856	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)		△ 3,078,922	△ 266,999	18,821,550	14,247,321	10,834,336	△ 1,624,698	38,932,588	0	38,932,588	
特別増減の部	収益	施設設備等補助金収益	0	850,000	0	0	0	0	850,000	0	850,000
		拠点区分間繰入金収益	7,461,000	1,492,500	0	0	0	2,500,000	11,453,500	△ 11,453,500	0
		その他の特別収益	0	2,389,282	1,460,386	2,032,621	975,382	315,433	7,173,104	0	7,173,104
		特別収益計 (8)	7,461,000	4,731,782	1,460,386	2,032,621	975,382	2,815,433	19,476,604	△ 11,453,500	8,023,104
	費用	固定資産売却損・処分損	0	3	1	0	0	0	4	0	4
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	850,000	0	0	0	0	850,000	0	850,000
		拠点区分間繰入金費用	55,800	3,073,300	3,652,900	2,817,340	1,770,460	83,700	11,453,500	△ 11,453,500	0
		特別費用計 (9)	55,800	3,923,303	3,652,901	2,817,340	1,770,460	83,700	12,303,504	△ 11,453,500	850,004
特別増減差額 (10)=(8)-(9)		7,405,200	808,479	△ 2,192,515	△ 784,719	△ 795,078	2,731,733	7,173,100	0	7,173,100	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)		4,326,278	541,480	16,629,035	13,462,602	10,039,258	1,107,035	46,105,688	0	46,105,688	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		7,306,543	74,282,755	138,021,329	124,012,204	52,644,938	5,413,971	401,681,740	0	401,681,740
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)		11,632,821	74,824,235	154,650,364	137,474,806	62,684,196	6,521,006	447,787,428	0	447,787,428
	基本金取崩額 (14)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他積立金取崩額 (15)		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他積立金積立額 (16)		4,500,000	2,500,000	2,500,000	4,500,000	1,000,000	0	15,000,000	0	15,000,000
	0		7,132,821	72,324,235	152,150,364	132,974,806	61,684,196	6,521,006	432,787,428	0	432,787,428

事業活動内訳表(自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日)

法人名:社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	340,310,337	291,463,739	48,846,598	流動負債	23,123,305	15,749,069	7,374,236
現金預金	297,431,477	249,716,371	47,715,106	事業未払金	13,659,934	6,223,798	7,436,136
事業未収金	41,185,939	40,021,258	1,164,681	預り金	2,294,742	2,352,167	△ 57,425
原材料	1,692,921	1,726,110	△ 33,189	賞与引当金	7,168,629	7,173,104	△ 4,475
立替金	0	0	0	固定負債	2,135,847	2,135,847	0
仮払金	0	0	0	設備資金借入金	0	0	0
固定資産	535,711,746	543,646,647	△ 7,934,901	長期預り金	2,135,847	2,135,847	0
基本資産	336,093,529	351,356,561	△ 15,263,032	負債の部合計	25,259,152	17,884,916	7,374,236
土地	107,332,361	107,332,361	0	純資産の部			
建物	228,761,168	244,024,200	△ 15,263,032	基本金	59,192,923	59,192,923	0
その他固定資産	199,618,217	192,290,086	7,328,131	国庫補助金等特別積立金	265,674,386	278,242,613	△ 12,568,227
建物	45,106,273	47,053,749	△ 1,947,476	その他の積立金	93,108,194	78,108,194	15,000,000
構築物	2,598,874	2,857,693	△ 258,819	人件費積立金	6,930,000	6,930,000	0
機械及び装置	1	1	0	施設設備積立金	86,178,194	71,178,194	15,000,000
車両運搬具	8,461,924	8,489,650	△ 27,726	次期繰越活動増減差額	432,787,428	401,681,740	31,105,688
器具及び備品	18,620,540	20,936,979	△ 2,316,439	(うち当期活動増減差額)	46,105,688	27,042,843	19,062,845
権利	152,880	152,880	0				0
ソフトウェア	478,854	781,288	△ 302,434				0
投資有価証券	90,000	90,000	0				0
(その他積立資産)	93,108,194	78,108,194	15,000,000				0
人件費積立資産	6,930,000	6,930,000	0				0
施設整備積立資産	86,178,194	71,178,194	15,000,000				0
差入保証金	40,000	40,000	0				0
長期前払費用	21,651,537	24,470,512	△ 2,818,975				0
敷金	9,309,140	9,309,140	0	純資産の部合計	850,762,931	817,225,470	33,537,461
資産の部合計	876,022,083	835,110,386	40,911,697	負債及び純資産の部合計	876,022,083	835,110,386	40,911,697



ゆいのもり とともに歩む《連載 第14回》

S.Sさん

(ゆいのもりつつじが丘のメンバーさん)

■ゆいのもりの出会いと利用について…

弟がタカノコーポ(ゆいのもり社)を見つけて来て来るようになりました。不安もあったのですが、通っているうちにだんだん慣れてきて楽しく軽作業ができるようになりました。当時は軽作業と喫茶森の仕事をしていました。喫茶森は忙しくて大変だったけれど楽しかったです。

今はつつじが丘に通っています。職員さんみんな優しくて話しやすくていいなと思いました。

■今の楽しみは…

毎日通っていて、軽作業やお店の仕事が楽しいです。お店では食工房のパンとクッキーを販売しております。テレビを見ているときも楽しくて、歌番組やスポーツ番組、ゴルフ、相撲をよく見えています。あと、食事作りの料理が美味しくて楽しみにしています。いろんなメニューがあって好きです。特に焼きそば、チャーハン、海鮮丼が好きです。

■今後の生活について…

これからも毎日通って、軽作業をしていきたいです。みんなとお話したりして、楽しく通っていきけたらいいなと思います。

(聞き手:田中浩子)

ゆいのもり福祉協会 理事・評議員・監事 一覧

(2026年9月1日現在)

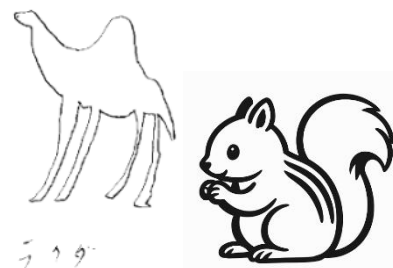
田中彰(理事長) 浅川勤 池田正 齋藤国彦 大西保正 久保稔
遠藤至子

■評議員 8名

渡辺おりえ 加藤博之 屋代賢一 山田竜生 高橋由美 橋本久貴
永井純也 佐藤嘉昭

■監事 2名

田中文人 清水厚子



職員配置一覧

法人本部	
理事長	相談役
田中彰(兼)	浅川勤(兼)
非常勤職員	
内沼栄子(兼)	

ゆいのもり相談支援センター	
常勤職員	
半田正博(センター長・兼)	
日向亜侑	
非常勤職員	
久保稔	

グループホーム太陽と風	
常勤職員	
浅川勤(施設長)	外山由佳
近真之	野田晴子
非常勤職員	
野中さくら	森本亜沙美
岡本督	堀越志穂
内沼栄子(兼)	

ゆいのもりつつじが丘	
常勤職員	
日向弘樹(施設長)	半田潤路(主任)
増川聡美	小板橋良佑
田中浩子	
嘱託職員	
高橋竹彦	
非常勤職員	
渡辺弥生	阿部幸夫
田中実咲	神山美津江
蒲沢功	佐藤正彦

ゆいのもりわかば	
常勤職員	
田中彰(施設長・兼)	小池康之(主任)
近藤貴代子	赤瀬茉莉
大和田宏樹	福井政弘
嘱託職員	
皆川さおり	関根あずさ
井梅由美	宮村理恵
非常勤職員	
斎藤弥生	南部名頼
永山美雪	

食工房ゆいのもり	
常勤職員	
半田正博(施設長・兼)	本橋剛(副施設長)
渡邊清美(主任)	山根敏治
金山幸司	小林野愛
嘱託職員	
澤邊美津子	
非常勤職員	
吉田浩子	加藤恵子
小西孝	内沼栄子(兼)
渡辺恭子	高橋たえ
山本未来香	山口佳梨
中澤ゆかり	



編集後記

職員の人数増えたなあ…毎回
枠に収めるのに一苦労。(蜜蜂)